

安全データシート

作成日：2018 年 9 月 1 日
改訂日：2025 年 6 月 1 日

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称：	SATO MF 速乾インキ（黒）
供給者の会社名：	株式会社サトー
住所：	岩手県北上市北工業団地 1 番 2 5 号
担当部門：	株式会社サトー 品質統括部
電話番号：	0 1 9 7－6 6－4 9 8 4
FAX 番号：	0 1 9 7－6 6－4 9 8 5
推奨用途：	ハンドラベラー用インキローラー
使用上の制限：	推奨用途以外の使用は専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 インキの GHS 分類を示す。製品はインキをローラーに塗工した成形品であり、GHS 分類の対象外である。

物理化学的危険性	分類できない
健康に対する有害性	
皮膚感作性	区分 1B
生殖毒性	区分 1B
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分 2（全身）
環境に対する有害性	分類できない

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない、分類対象外、分類できないのいずれかに該当する。

GHS ラベル要素



注意喚起語 危険

H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H360	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
H373	長期にわたる、または反復ばく露による全身の障害のおそれ

安全対策
使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)

応急措置	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
	粉じん／煙／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)
	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)
	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)
保管	皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。(P302 + P352)
	ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。(P308 + P313)
	気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受けること。(P314)
	皮膚刺激または発しん（疹）が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。(P333 + P313)
廃棄	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362 + P364)
	施錠して保管すること。(P405)
	内容物/容器を廃棄物処理法及び地方自治体の条例に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

インキの組成及び成分情報を示す。製品は成形品であり、成分情報は対象外である。

単一化学物質・混合物の区別：混合物
化学名または一般名

化学名または一般名	濃度または濃度範囲	(化審法)	(安衛法)	CAS RN®
ソルベントブラック-27	10 ～ 15%	5-3146	既存	12237-22-8
ソルベントブラック-7	< 5%	5-3143	既存	8005-02-5
2-エチル-1,3-ヘキサンジオール	1 ～ 5%	2-240	既存	94-96-2

4. 応急措置

インキ部分に触れた場合は、以下の措置を行う。

吸入した場合：	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察／手当てを受けること。
皮膚に付着した場合：	多量の水と石鹼で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。 皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診察／手当てを受けること。
眼に入った場合：	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が持続する場合、医師の診察／手当てを受けること。
飲み込んだ場合：	口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 気分が悪い時は、医師の診察／手当てを受けること。
応急措置をする者の保護	個人用保護具を着用すること。

に必要な注意事項：

医師に対する特別な
注意事項：

対症療法

5. 火災時の措置

適切な消火剤：

粉末消火剤、二酸化炭素、散水、水噴霧

使ってはならない消火
剤：

データなし

特有の危険有害性：

可燃性物質ではない。
衝撃や静電気の影響は受けない。
火災によって刺激性及び／又は毒性のガスを発生するおそれがある。
火災時には、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物を発生するおそれがある。

特有の消火方法：

危険でなければ火災区域から容器を移動する。
火災区域より退避させること。

消火を行う者の特別な
保護具及び予防措置：

自給式呼吸器（SCBA）、眼や皮膚を保護する耐熱性の完全防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

インキ部分が漏出した場合、以下の措置を行う。

人体に対する注意事項・
保護具及び緊急時措置：

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏出区域として隔離する。
関係者以外は近づけない。
作業者は適切な保護具（『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
立ち入る前に、密閉された場所を換気する。

環境に対する注意事項：

環境中に放出してはならない。
河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
本製品は、水汚染物なので土壌汚染、もしくは排水溝及び排水系及び大量の水に流入することを防止する。

封じ込め及び
浄化の方法及び機材：

危険でなければ漏れを止める。
漏出物を不燃性の不活性吸収剤（例えば、砂又はバーミキュライト等）で吸収して、空容器に回収し廃棄処理する。

二次災害の防止策：

すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策：

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護

具を着用する。

安全取扱注意事項： 使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
接触、吸入又は飲み込まないこと。
環境への放出を避けること。

接触回避： 『10. 安定性及び反応性』を参照。

衛生対策： この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後は手をよく洗うこと。

保管：

安全な保管条件： 強酸化剤、強還元剤、酸から離して保管する。
涼しく、乾燥した、換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉して保管すること。
容器は直射日光や火気を避けること。

安全な容器包装材料： 供給者が提供した容器と同等の材質

8. ばく露防止及び保護措置

インキのばく露防止及び保護措置を示す。

化学名または一般名	管理濃度	許容濃度 (産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
ソルベントブラック-27	設定なし	設定なし	設定なし
ソルベントブラック-7	設定なし	設定なし	設定なし
2-エチル-1,3-ヘキサンジ オール	設定なし	設定なし	設定なし

設備対策： 本製品を貯蔵又は使用する設備は、眼洗浄施設及び安全シャワーを設置したほうがよい。
全体換気設備又は局所排気装置を設置する。

保護具：

呼吸用保護具： 適切な呼吸器保護具を着用すること。取扱い量、濃度に応じて JIS T 8152 に従った、有機ガス用防毒マスクを着用すること。

手の保護具： 不浸透性の保護手袋を着用すること。取扱い量、濃度に応じて、適切な厚みの耐薬品性ゴム手袋を選択すること。JIS T 8116 を参考にすること。

眼、顔面の保護具： 保護眼鏡（側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）

皮膚及び身体の保護具： 適切な個人用の保護衣、保護面を使用すること。
長袖作業衣、安全靴。必要に応じて、不浸透性の素材を選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

インキの物理的及び化学的性質を示す。製品は固体である。

形状： 液体

物理状態：	粘稠液
色：	黒色
臭い：	微臭
融点/凝固点：	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲：	データなし
可燃性：	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：	非該当
引火点：	非該当
自然発火点：	非該当
分解温度：	データなし
pH：	データなし
動粘性率：	データなし
溶解度：	データなし
n-オクタノール/水分配係数：	データなし
蒸気圧：	データなし
密度または相対密度：	データなし
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	反応性なし
化学的安定性：	推奨される保管、取扱い条件では安定
危険有害反応可能性：	データなし
避けるべき条件：	加熱、火災
混触危険物質：	強酸化剤、強還元剤、酸
危険有害な分解生成物：	一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物

11. 有害性情報

インキの有害性情報を示す。製品は通常の取扱い時には有害性はない。

急性毒性(経口)：	分類できない 毒性値あり :2-エチル-1,3-ヘキサンジオール (毒性値 LD50=2350mg/kg(ラット)、含有率≤5%) 製品は、毒性未知成分があり、分類できないにした。
急性毒性(経皮)：	分類できない 毒性値あり :2-エチル-1,3-ヘキサンジオール (毒性値 LD50=2000mg/kg(ウサギ)、含有率≤5%) 製品は、毒性未知成分があり、分類できないにした。
急性毒性(吸入：気体)：	分類対象外 製品は、GHS 定義による気体ではない。
急性毒性(吸入：蒸気)：	分類できない

	データ不足のため分類できない。
急性毒性(吸入：粉じん・ミスト)：	分類できない 区分に該当しない:2-エチル-1,3-ヘキサジオール 製品は、毒性未知成分があり、分類できないにした。
皮膚腐食性・刺激性：	分類できない データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：	分類できない 区分 2A:2-エチル-1,3-ヘキサジオール(含有率≤5%) 区分 2A の成分合計が 5%であり、濃度限界(10%)未満のため区分に該当しないが、毒性未知成分があり分類できないにした。 メーカーは区分 1 に分類している。データはなし。
呼吸器感作性：	分類できない データ不足のため分類できない。
皮膚感作性：	区分 1B 区分 1B:ソルベントブラック-27(含有率≤15%) 区分 1B の成分合計が 15%であり、濃度限界(1%)以上のため、製品は区分 1B に該当。 メーカーは区分 1 に分類している。データはなし。
生殖細胞変異原性：	分類できない データ不足のため分類できない。
発がん性：	分類できない データ不足のため分類できない。 製品の成分は NTP、IARC 又は OSHA の発がんリスト物質を含有していない。
生殖毒性：	区分 1B 区分 1B:ソルベントブラック-27(含有率≤15%)、区分 2:2-エチル-1,3-ヘキサジオール(含有率≤5%) 区分 1B の成分が 15%であり、濃度限界(0.3%)以上のため、製品は区分 1B に該当。 メーカーは区分 1 に分類している。データはなし。
生殖毒性・授乳影響：	分類できない データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：	分類できない データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：	区分 2（全身） 区分 2: ソルベントブラック-27(含有率≤15% 臓器=全身) 区分 2 の成分が 15%であり、濃度限界(10%)以上のため、製品は区分 2(全身)に該当。
誤えん有害性：	分類できない 動粘性率が不明のため、分類できない

12. 環境影響情報

インキの環境影響情報を示す。製品は通常の取扱い時には環境への影響はない。

水生環境有害性短期 分類できない

（急性）：	データ不足のため分類できない。
水生環境有害性短期 （慢性）：	分類できない データ不足のため分類できない。
生態毒性：	データなし
残留性・分解性：	データなし
生体蓄積性：	データなし
土壌中の移動性：	データなし
オゾン層への有害性：	分類できない 本成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	廃棄においては、廃掃法及び関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装：	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号：	非該当
国内規制	
陸上規制情報	消防法の規定に従う。
海上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。
緊急時応急措置指針番号	非該当

15. 適用法令

インキの適用法令を示す。製品は非該当である。	
消防法	製品は非危険物 インキは第4類第三石油類(非水溶性)に該当
毒物及び劇物取締法	非該当

化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)

非該当

労働安全衛生法:

名称等を表示すべき危険有害物（法第57条第1項）
 名称等を通知すべき危険有害物（法第57条の2）
 ・2-エチル-1,3-ヘキサジオール
 （規則別表第2の244 令和8年4月1日施行）

16. その他の情報

参考文献：

JIS Z 7252:2019
 JIS Z 7253:2019
 事業者向け GHS 分類ガイダンス(令和元年,経済産業省)
 化学物質総合情報提供システム(CHRIP) (NITE)
 ECHA(REACH 登録情報)
 製造元メーカー提供資料

その他：

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。
 なお、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
 また、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものです。
 全ての化学製品は、未知の有害性があり得る為、取り扱いには細心の注意が必要です。
 ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。